

きれいなハーモニー  
リコーダーの

3月26日に東京都での全国大会へ出場  
弁華別中学校音楽部



◆2年連続全国大会の出場を  
決めたのですね

弁華別中学校の音楽部は、6年前に部員2名だけでスタートしました。少ない人数の中でも生徒一人一人が一生懸命頑張り、技術の積み重ねができたことで、昨年初めて全国大会に出場することができました。現在は、3年生3名、2年生1名の4名の生徒で活動しています。今年のコンテスト曲は、「ヴァンズベーカー舞曲」という軽やかなイメージの曲に決め、昨年の夏頃から練習を重ねて来ました。1月11日に開催された「全道リコーダーコンテスト」では、中学生の重奏の部で金賞を受賞することができ、2年連続で全国大会への出場を決めることができました。

◆リコーダーは思っているより  
難しいのですね

きれいな音色で演奏するには、全員の音を合わせる必要があります。最初は、音をしつかり出せるように基礎的な練習から始めるため、一時的に部活動が嫌になる生徒もいますが、気持ちを一つにして練習を重ね、音が調和してくると、演奏する楽しさを覚えます。リコーダーは、実際に音楽を聞いて覚えるのではなく、楽譜を見ながら音を積み重ねるため、指導者が考えていることを生徒が理解し、イメージできるのが大切になります。なかなか意図が伝わらず、生徒たちは苦労することも多いですが、試行錯誤しながら練習を続けることで力を付けていきます。

(音楽部顧問 澤口加奈子先生)

◆3年間の活動と全国大会への  
意気込みは

入学式で先輩たちが吹いていたリコーダーの美しい音色に惹かれてリコーダーをやってみようと思いました。最初は、基本練習ばかりで辛かったのですが、練習するうちにたくさん曲を覚えて、部活が楽しくなってきました。「今年も全国大会へ行く」と決意をして毎日練習を重ねてきたので、全国大会の出場が決まった瞬間は、とても嬉しかったです。昨年は銀賞だったので、今年こそは金賞を取れるように頑張ります。

(音楽部部长 3年 石山奈津美さん)

まちの風景  
当別の

「雪覆う駅前」

駅前大通にて撮影

写真提供 菊池 裕さん(緑町)

